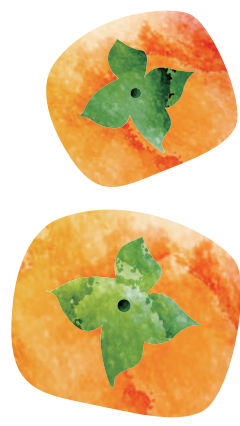


令和六年

霜月 十一月の上生菓子

一個 三〇〇円 (税込)

「霜月」は晩秋から初冬の月。
この頃になると秋の物寂しい風情がいつそう深まります。



山茶花

小豆餡芯 練り切り製
初冬の庭を彩る可憐な花
です。

並木道

黄味餡芯 外郎製
小麦・卵・乳成分・大豆使用
街路樹の銀杏並木を表現
しました。

初霜

粒餡芯、薯蕷きんとん製
山芋使用
舞い積もった落ち葉の上に
うっすらとかかる霜を表現
しました。

亥の子餅

小豆餡芯、餅生地
晒餡まぶし
旧暦十月中に亥の日餅を
搗いて贈答します。

一望

栗入り白餡芯
雪平・羊羹貼り合わせ巻き
卵使用
柿の木に1つ残す実を木守
といいます。

ご予約商品

十月二十六日(土)から販売いたします。
三日前までにご予約をお願いいたします。

※写真と実際の商品とは、色合いが多少異なる場合がございます。